

○県外コミュニティの形成支援をはじめ、住宅再建や情報提供の支援など、自主避難者を含めた被災者の支援に取り組んでいく
 ○福島県の県外避難者への支援の強化のため、平成28年度予算編成に向けて、県と調整しつつ、「施策パッケージ」を取りまとめる

①被災者支援総合事業

県外コミュニティ形成支援

県外への避難者の相談支援や交流機会の確保を支援する



コミュニティ形成支援

移転に伴うコミュニティ形成や既存のコミュニティとの融合などのための活動を支援する



日常生活サポート

仮設住宅等で暮らす高齢者などの日常生活をサポートする活動を支援する



「心の復興」

閉じこもりがちな高齢者の交流機会を創る活動や被災地の将来を担う子供のケアなどを支援する



住宅再建の相談支援

自宅再建や生活再建の見通しが立たない方々への相談支援体制の強化を支援する



情報提供の支援

福島県の県外避難者の相談支援や自主避難者への情報提供を支援する

雇用促進住宅の活用

県外への避難者の住宅確保のため、有償化のもとでの雇用促進住宅の活用について検討する（調整中）

移転費及び家賃への支援

県が行う移転費用支援及び民間賃貸住宅の家賃補助への支援を検討する

福島県の状況把握の支援

県外への避難者が福島県の状況を把握できるような情報支援について検討する（調整中）

住宅支援

情報支援

②見守り・相談

相談員による見守り・相談支援、24時間無料の電話相談など、日常的な見守り・相談活動を支援する

見守り人員の大幅拡充の継続

緊急雇用で実施されてきた見守り事業を実施

③サポート拠点

生活支援や復興支援のため、仮設住宅併設の「サポート拠点」（総合相談、生活支援等）の運営費用等を支援する



④健康支援

長期の避難生活における健康支援活動の強化を図るため、巡回健康相や各種保健活動、それらを担う専門人材の確保等を支援する



⑤子どもの総合支援

子どものいる家庭等への訪問による心身の健康に関する相談・支援、遊具の設置、給食中の放射性物質の検査への補助など総合的に支援する



⑥自然体験・交流活動の支援

福島県内の子どもを対象として、学校等が実施する自然体験活動や県外の子どもたちとの交流活動を支援する



被災者支援総合交付金(平成28年度概算要求額 228億円)